

## 3月10日：VN 指数は上昇を継続 (VN-Index +0.32%)

- VN 指数は上昇トレンドを継続しており、先週末の堅調な値動きを引き継ぐ形で上昇して取引を開始した。
- 寄り付き後は利益確定と思われる売りによって下押しするも、プラス圏での推移となった。
- 取引終盤には大型株を中心に再び売り圧力が強まったものの、何とかプラスで終了した。
- セクター別では、不動産や銀行といった景気敏感セクターが上昇をけん引した。
- 191 銘柄が上昇、263 銘柄が下落、85 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はわずかに増し、10.8%増の 22.7 兆ドンとなった。

## VN30 指数は辛うじてプラスに (VN-30 +0.09%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、16 銘柄が上昇、10 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずとなった。
- BCM (+6.93%) と VIC (+4.42%) が指数を支えた。
- 一方、LPB (-1.69%)、FPT (-1.49%) などが重しとなった。

## セクター・個別株の動き

- BCM (+6.93%) と東急電鉄の合併会社であるベカメックス東急は、ビンズオン省にてマンションプロジェクト「MIDORI PARK The NEST」の起工式を開催した。同プロジェクトでは敷地面積 11,000 m<sup>2</sup>に総戸数 972 戸が建設され、2026 年に完了する予定。
- 本日午前、インドネシアとベトナムのビジネスフォーラムにて、VIC (+4.42%) の子会社 VinFast、Sovico、FPT (-1.49%)、MWG (+0.48%) はインドネシア企業と協力協定を締結した。
- 外国人投資家は 5,660 億ドンを売り越した。主に FPT (-1.49%) や SSI (-0.93%) が売り越された一方、MWG (+0.48%) が買い越された。



## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。